

小学生 森先日向子 12歳

平和とは、国同士の争いやもめごとがないということだと思っていました。

しかし、平和学習をして「国同士の争いがないだけでは、平和と言うことはできない」ということが分かりました。

平和に関する本を読むと「自分の身の回りで起きているささいなけんかやいじめ、差別がなくなるのも平和と言う」とありました。

自分の周りのけんかやいじめがなくなることが平和につながる

中学生 伊藤 清夏 14歳

友達がいじめられています。その友達はアニメが好きで、世間で言う「オタクだから」というのがいじめられる側の言い分です。

しかし、私には、なぜ「オタク」だからいじめられるのかわかりません。その友達はとても優しく良い性格なのです。

みんなには、それぞれ好きな物があるはずです。私の場合はサッカーや手芸が好きです。それと同じように、友達はアニメや漫画が大好きなだけです。

平和は身の回りから

る、と考えたこともなかったのでも驚きました。

そして、友達や家族と一緒にいられるだけで「幸せなことだ」とあらためて感じました。

戦争をしている国では、けんかどころか友達と遊ぶことすらできなくて、さみしい思いをしている子どもたちがたくさんいます。

そう考えると、私たちはとても幸せだと思います。だから、ささいなことでもけんかしたりせずに、一人一人の心を大切にしたいです。
(江田島市)

ヤングスポット

昔、母から「日本人は、人として少し違う面があるとすぐにけなすところがあるよね」と言われたことがあります。まさしくその通りではないでしょうか。

今、いじめによって自殺する人が多くいます。外国では、少し変わったところがあると、それを個性としてとらえるそうです。

違いは個性 尊重して

「いじめは駄目」という教育をするだけではなく、外国の良い面を見習うこともいじめを少なくする方法の一つではないでしょうか。

(廿日市市)